

会員企業をたずねる

女性の力、女性の声

このコーナーは、会員企業をたずね、物流業界で働く女性社員に業務内容や、職場の取り組み、個人の抱負などを語ってもらうコーナーです。



第25回

三菱倉庫株式会社

大阪支店
業務課長
猪俣 祐加子さん

PROFILE

1993年入社、東京支店営業第二課に配属、輸出入業務を担当。2000年からは営業も経験。2001年、職種転換制度により総合職として医薬品営業を担当。2003年、同支店業務課へ異動し、法務、保険、業績管理、社内教育など幅広い業務を担当。2015年監査部に異動、マネジャーに昇格。2019年7月から現職に。愛知県出身。

さまざまなキャリアを積みながら成長

—入社当時のことを教えてください。

入社は東京支店入社になります。当時の総合職は男性社員のみだったので、女性は全員支店採用の地域職として入社しました。それから7年間にわたり、輸入海貨業務で事務を担当しながら、同時に営業の経験も積んできました。2000年になると、社内で力を入れ始めていた医薬品事業の営業に同行させてもらえるようになりました。営業に出て、いろいろな会社の方と知り合い、勉強できたことはとてもうれしかったですね。

—その後、地域職から総合職へ職種転換されているそうですね。

はい、2001年に試験を受け、転換しました。もともと地域職は転勤を伴わず、マネジャー職にもなれない規定となっています。営業アシスタントを経験する中で、さらに幅広い経験を積みたい、そのためには総合職のほうが良いと考えるようになりました。総合職になると独り立ちしてお客様担当に、異動後の業務課では営業時代には知らなかった「管理部門での業務」を経験し、重要な会議の資料作成など、違った責任の重さを感じるようになりました。

—現在の業務内容を教えてください。

業務課は支店全体の後方支援部隊です。業務全

体を見渡し法令・社内規定違反がないか、シネクタンの的にさまざまな情報を集めて提供したりと、営業の皆さんが働きやすい環境を整えることが使命です。その点では、これまでの経験や人脈が大変役立っています。

—業務にあたる上で心がけていることはありますか。

迅速・丁寧・プロ意識を心がけています。プロ意識は特に大切です。たとえ新入社員でも、お客様にとっては三菱倉庫の社員。つまりプロとして見られているということです。私自身も常に意識するようにしていますし、部下にもそう心がけるよう指導しています。

目の前のことをクリアしながら前進を

—課長になったことで意識の変化などはありましたか？

私自身より、私を見る周りの目のほうが変わったと感じています。私が課長になった当時は、女性管理職の先輩が一人いらっしゃったのですが、現在は私一人です。女性社員440人分の1という重みを感じますし、女性というだけで良い意味でも悪い意味でも注目されます。厳しい目も向けられますが、活躍できるチャンスを与えてくれたことに感謝し、前向きに取り組んでいます。完璧主義に加え、負けず嫌いでもあるので(笑)。

——管理職として心がけていることを教えてください。

私は入社以来ずっと上司に恵まれており、常に良い指導を受け、応援してもらってきました。支店長から掛けられた一言に救われたり、上司のねぎらいの言葉で苦勞が報われたりしたこともあります。その経験から私も部下には惜しみなく教え、声掛けするよう心がけています。うれしいという気持ちはモチベーションの向上に通じると思っています。

——ワークライフバランスについてのお考えをお聞かせください。

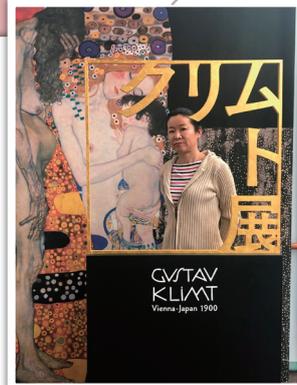
自他ともに認める仕事人間なので、仕事自体にストレスを感じることはありませんが、心身の疲れはパフォーマンスにも影響してくるので気を付けています。東京にいるときは、毎週末、ゴルフに行っていました。上司に勧められて始めたのですが、リフレッシュできますし、社内外でのネットワークづくりにも役立ちます。こちらに来てからは、ゴルフの回数は減りましたが、有名な神社仏閣や美術館を訪れ、結界を越えた静かな空間を満喫しています。

——今後の抱負を教えてください。

後輩の女性たちが後に続けるように、目の前のことを一つひとつ丁寧にクリアしていきたいと思っています。女性管理職が他にいない現状、今後のことは私にはわかりませんが、私にできることは、常に努力し続けること、真摯に仕事に向き合うことであり、結果は後からついてくるものと思っています。



上司とともに訪れた高倉神社



美術館巡りも趣味の一つ



ゴルフを通じて
人脈も広がりました



オランダ出張

——物流業界で働く女性の皆さんにアドバイスをお願いします。

以前と比べ、女性が活躍する機会も増えていると思います。国内に限らず、海外にもチャンスが広がっていますので、自分で限界を作らず、さまざまな場所で活躍してほしいと思っています。

——ありがとうございました。

会社概要

三菱倉庫株式会社

本社: 東京都中央区日本橋1-19-1
大阪支店: 大阪市福島区野田6-5-20 大阪ダイヤビルディング
設立: 1887年4月15日
資本金: 22,393百万円 (2019年3月31日現在)
従業員数: 4,466名 (2019年3月31日現在)
代表者: 取締役社長 藤倉 正夫

【事業概要】

三菱倉庫は、旧三菱為替店の「倉敷業務」を継承し、1887(明治20)年に東京・深川で創業。以来130余年にわたり、倉庫事業を中核に陸上運送、港湾運送、国際運送取扱を有機的に結合したロジスティクス事業を担っている。昭和30年代からは不動産事業を開始し、ビル賃貸から、住宅の販売・賃貸、商業施設の運営へと事業領域を広げてきた。昨年、2030年に目指す姿「MLC2030ビジョン」の実現に向けた第1ステージとして、中期経営計画[2019-2021]をスタート。お客様から選ばれ続ける企業グループを目指し、海外事業の拡大や重点分野における事業基盤の整備、新技術活用をはじめとする施策を推進している。



大阪・茨木4号配送センター